

みずほCustomer Desk Report 2021/10/28号(As of 2021/10/27)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	114.16
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	114.18	1.1596	132.42	1.3766	0.7512
SYD-NY High	114.22	1.1626	132.46	1.3780	0.7536
SYD-NY Low	113.39	1.1585	131.62	1.3709	0.7489
NY 5:00 PM	113.81	1.1604	132.04	1.3740	0.7520
NY DOW	35,490.69	▲ 266.19	日本2年債	-0.1100	0.00bp
NASDAQ	15,235.84	0.12	日本10年債	0.1000	0.00bp
S&P	4,551.68	▲ 23.11	米国2年債	0.5020	5.52bp
日経平均	29,098.24	▲ 7.77	米国5年債	1.1484	▲2.87bp
TOPIX	2,013.81	▲ 4.59	米国10年債	1.5497	▲5.96bp
シカゴ日経先物	28,665.00	▲ 330.00	独10年債	-0.1775	▲5.60bp
ロンドンFT	7,253.27	▲ 24.35	英10年債	0.9780	▲12.85bp
DAX	15,705.81	▲ 51.25	豪10年債	1.8550	5.20bp
ハンセン指数	25,628.74	▲ 409.53	USDJPY 1M Vol	6.20	▲0.08%
上海総合	3,562.31	▲ 35.33	USDJPY 3M Vol	6.33	▲0.02%
NY金	1,798.80	5.40	USDJPY 6M Vol	6.40	▲0.13%
WTI	82.07	▲ 2.58	USDJPY 1M 25RR	-0.14	Yen Call Over
CRB指数	238.949	▲2.24	EURJPY 3M Vol	6.38	▲0.05%
ドルインデックス	93.80	▲0.15	EURJPY 6M Vol	6.93	▲0.05%

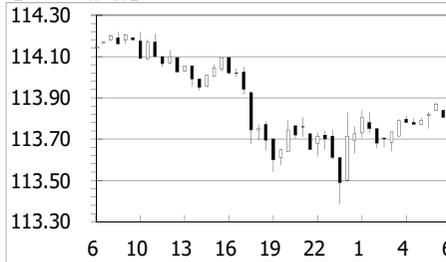
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月27日	09:30	豪 CPI(前期比/前年比)	3Q 0.8%/3%	0.8%/3.1%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	9月 1.1%	1.0%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	9月 -0.4%	-1.1%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	9月 0.4%	0.4%

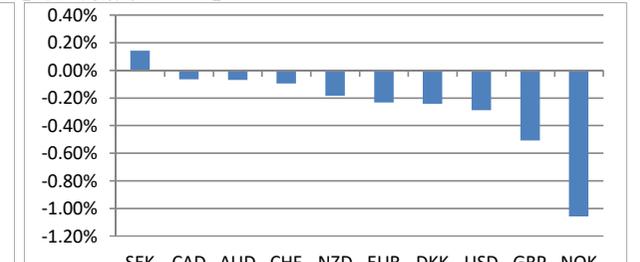
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月28日	12:00	日 日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-	-0.1%
	20:45	欧 ECB(主要政策金利/預金ファシリティ・レート)	28-Oct 0%/-0.5%	0%/-0.5%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	23-Oct 288k	290k
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	3Q A 2.6%	6.7%
	21:30	米 個人消費	3Q A 0.9%	12.0%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	3Q A 4.5%	6.1%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	9月 0.5%	8.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.30-114.30	1.1570-1.1640	131.60-132.60

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落する展開。アジア時間では、114.20台で始まったが朝から下を試す動きとなった。仲値にかけては一気持ち直したものの、その後は再び緩やかな下落トレンドに。欧州時間からは海外勢のドル売りが一段と増したほか、米金利が下落する中で、一時、113.40割れとなった。その後やや水準を戻して、113.70台でのクローズとなった。本日のドル円は、緩やかな円安を予想。本日は日銀金融政策決定会合があるが、特段新たな材料とはならないと思われる。ただし、昨日もBOCが利上げの前倒しを示唆するなど、中央銀行のスタンスの差が意識されやすい展開は続く。今夜はECBも控えており、日銀が動かないことを確認したあとの値動きには引き続き、留意したい。

東京	東京時間のドル円は114.18レベルでスタート。日経平均が利益確定の流れで反落するなか、月末の実需のドル売りに押される形となり午後に一時114円を割り込み113.94まで下落。その後やや値を戻し、114.02レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は114.02レベルでオープン。欧州株や米長期金利が軟調に推移した事を背景にリスク回避ムード。円買い優勢となり、113.68レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.3765レベルでオープン。英中銀の11月利上げ政策への憶測が飛び交う中、調整売りに1.3732レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク時間のドル円は113.68レベルでオープン。朝方は米9月耐久財受注が予想程悪化しなかったものの、前回分が下方修正され強弱混在の内容にドル円の反応は限定的となる。その後は月末締めみから債券市場で買いが強まり、米金利が低下する中、他主要国のインフレ上昇が意識され、ドル売りが強まり113.39まで下落する。しかしNYオプションカットを通過するとドル買いが優勢となり、IranとEUが2015年の核合意復活に関する協議を11月末までに再開とのヘッドラインを受け、Iranが市場に戻ると原油の供給逼迫が解消されるとの見方から原油価格が下落する動きにドルは上昇し、113.84まで戻す。午後は方向感の無い狭いレンジでの推移が続いたが、終盤に掛けて113.87まで戻し、113.81レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1605レベルでオープン。朝方は米金利低下を受けドルリが先行し、ユーロドルは1.1626まで戻すが、Iranのヘッドラインを受け1.1588まで反落する。午後は米金利が低下する動きに再びドル売りが優勢となり、ユーロドルは1.1616まで戻す。終盤に掛けてはECB理事会を明日に控え、調整中心の動きが続き、1.1604レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。